

活動報告書

2025年10月20日



学生団体OnigireeZ

団体概要

団体名:学生団体OnigireeZ

メンバー(写真左から)

メディアデザイン担当:宮本杏朱

代表:土山みり

デジタル担当:忽那将臣

会計担当:井筒慶之介



目次

01 | はじめに

02 | OnigireeZの活動

03 | Onigiri X change ~Philippines~ 報告

04 | ご支援いただいた皆様

05 | 会計報告

06 | これからイベント予定

07 | 最後に

01 | はじめに

Vision

世界の学生との出会いが、未来の可能性を広げる社会

Mission

日本と世界の学生が“友情”で繋がるきっかけをつくる



学生団体OnigireeZの代表を務めています、高校2年生の土山みりと申します。いつもOnigireeZの活動を応援してくださり、ありがとうございます。OnigireeZは、「日本と海外の学生をつなげたい」という想いを共有する4人の高校生によって設立されました。

国や言語、文化の違いを超えて、学生同士が互いに学び、刺激し合える場をつくることを目指しています。

イベントの開催を実現できたのは、協賛やご支援をくださった皆さまのおかげです。

皆さまの温かいサポートがあったからこそ、世界中の学生たちと新たなつながりを生み出すことができました。心から感謝しております。

今後も、より多くの学生が国境を越えて交流し、新しい価値観に出会えるようなイベントを企画・開催してまいります。

引き続き、OnigireeZの活動を見守り、ご支援いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

学生団体OnigireeZ 代表 土山みり

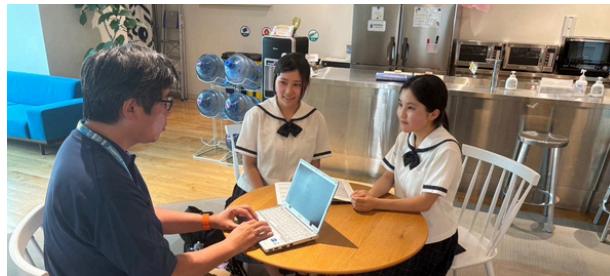
02 | 学生団体OnigireeZの活動

学生団体OnigireeZの運営

運営メンバーでイベントの企画やイベントの運営のため月に1-3回ほどのオンラインミーティングを行っています。

また、世界中のコンテストに応募し、団体の知名度を上げることを目標に運営をしています。

Instagramの運営に関してはイベント開催の周知や団体の普及、協賛企業様の宣伝を行なっています。



学生活動大使 愛媛県大使に任命

一般社団法人日本若者キャリア支援協会が参画する、「One World, One Planet. Wish Partner 学生共感企画実行委員会」にて愛媛県大使に任命されました。

任命式に参加しました。

<https://gakusei-ambassador.vercel.app>



03 | Onigiri X change ~Philippines~ 報告

日程:9/7(日)

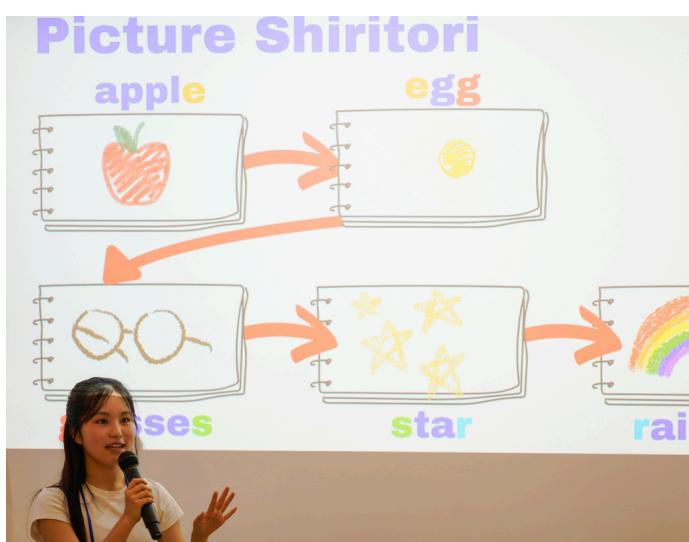
場所:松山サイボウズオフィス

参加者:日本側15人、フィリピン側10人

協力:GROW FORWARD JP Inc.

①アイスブレイク(日本側)

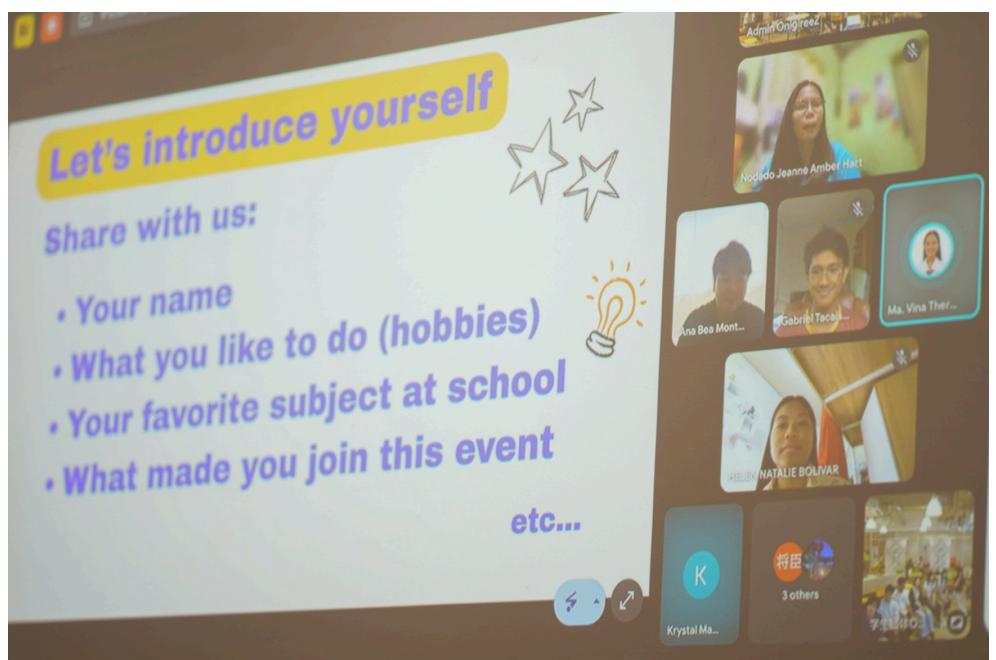
まずはお互いの顔合わせのため、椅子を半円に並べ、英語で自己紹介を行いました。緊張していたこともあり、やや簡素な内容にはなりましたが、参加者それぞれの趣味や通っている学校などを共有できる貴重な時間となりました。自己紹介を通して、少しづつ場の雰囲気が和らぎ、笑顔が見られるようになりました。その後のプログラムでも、この時間がきっかけとなり、積極的に交流する姿が多く見られました。



①アイスブレイク(全体)

フィリピン側との通信環境が整った後、椅子を半円状に並べ、一人ひとり英語で自己紹介を行いました。初対面同士でも打ち解けられるよう、場を明るく盛り上げる工夫をしました。日本側・フィリピン側ともに積極的にリアクションを取り合い、日本側の参加者同士でも自然と会話が弾んでいました。

当初予定していたアイスブレイクは、時間の都合上短縮し、そのまま次のプログラムであるミッションゲームへと進みました。

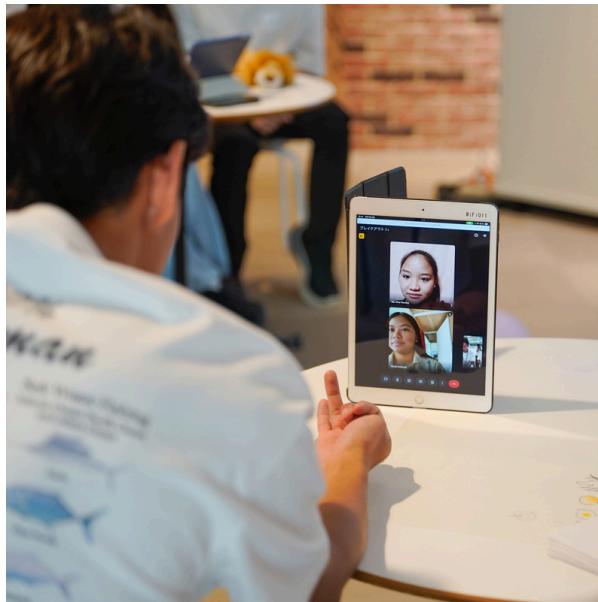


②ミッションゲーム(グループ)

ミッションゲームはカード形式で行い、各カードに書かれたお題をチームで協力して達成し、その達成数を競いました。このゲームはフィリピン側との協力が不可欠であったため、日本人同士でも相談し合いながら、スタッフも隨時サポートを行いました。ミッションの内容だけでなく、趣味や学校生活の話題にも広がり、各チームで自然なコミュニケーションが生まれていました。

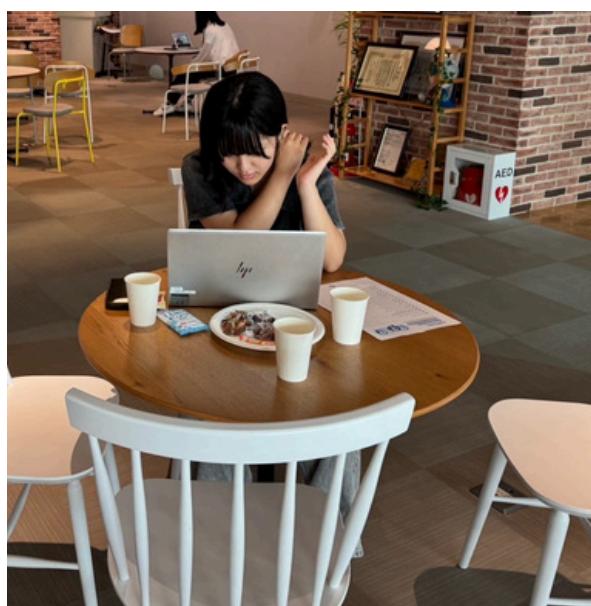
ゲームを通して、言語の壁を越えた連携や相互理解が深まり、参加者それぞれが積極的に交流する姿が見られました。特に、英語での意思疎通に苦戦しながらも、ジェスチャーや笑顔で伝えようとする姿が印象的でした。

終了後には「もっと話したかった」「他のチームとも関わりたい」という声も多く、参加者のモチベーション向上にもつながりました。

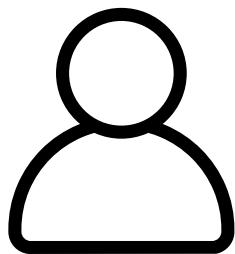


③1 on 1

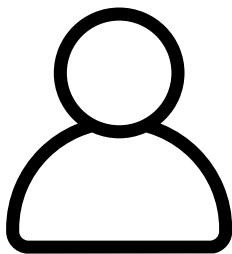
1on1セッションは、1ラウンド5分×5ラウンドの形式で実施しました。この形式は参加者から好評で、「短い時間だからこそ話しやすかった」「テンポよく交流できた」といった意見が寄せられました。進行にあたっては、なるべく同じ相手と重ならないよう工夫し、その場の状況を瞬時に判断しながらスムーズに進めました。会場には十分な広さがあったため、通信トラブルを避ける目的で各自が適度に距離を取り、集中して会話できる環境を整えることができました。その結果、互いの話にしっかり耳を傾け、より深いコミュニケーションが生まれたと感じています。



アンケート結果



フィリピンの同世代の人たちと1on1をして、日本とフィリピンの学校の違いに驚きました！



フィリピンのお菓子を見て話題にしたみたら盛り上がり、現地の人と同じものを食べてるんだなあと日本にいながら留学しているような気分になりました！



満足度

4.7



フィリピンのお菓子をみんなで食べました！

参加証明書を作成し、イベント終了後に配布しました



GROW
FORWARD JP Inc.

CERTIFICATE OF PARTICIPATION

THIS IS TO CERTIFY THAT

NAME

has participated in the Onigiri x change 2025 online cultural exchange activity. This event was organized by OnigireeZ in collaboration with Grow Forward JP Inc. to promote friendship, learning, and cultural understanding between Filipino and Japanese students. The participant actively joined the exchange, contributing to meaningful conversations and fostering a spirit of global connection.

Given this 7th day of September 2025.

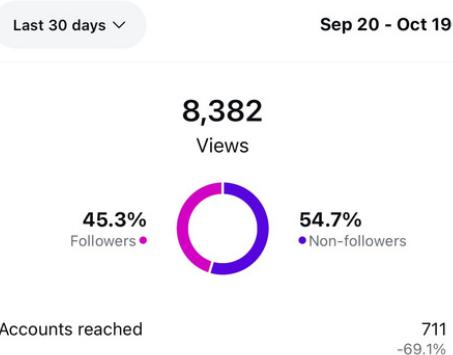
KIYOTA WATANABE
Grow Forward Manager

MIRI TSUCHIYAMA
OnigireeZ Representative



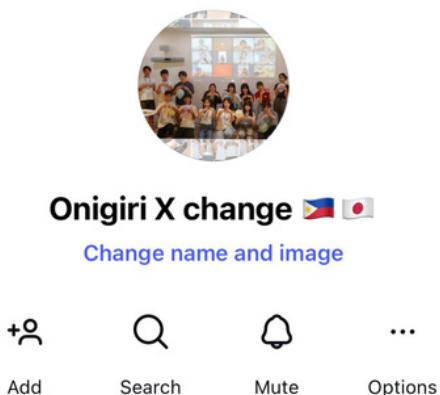
Instagramの実績

10/20現在



参加者同士のグループチャットを作って、交流が続いています！

投稿



04

ご支援いただいた協賛企業の皆さん



P-SPO
EVERYDAY MATCHING FOR YOUR LIFE

株式会社三福ホールディングス様



共に成長 未来を創る
OHTANI
INNOVATION COMPANY

株式会社 大谷総業様



古三津南神輿様

Craftsmanship

Craftsmanship様

このたびは、私たち学生団体 OnigireeZ の活動にご支援をいただき、誠にありがとうございました。

皆様のご協賛のおかげで、Virtual X change ~Philippines~ を成功させることができました。心より御礼申し上げます。

※本報告書に記載の協賛企業は、2025年9月7日時点でご協賛いただいた企業となります。

05 | 会計報告

科目	収入	出費
消耗品		4013円
事務出費		1219円
開催準備費		2156円
協賛金	10000円	
参加料金	5000円	

06 | これからのイベント予定

次回のイベント



OnigiriXchange

バーチャル交換留学×OnigireeZ

日程：12月頃を予定

時間：未定

対象：日本、オーストラリア、フィリピンの学生
(各国10~15名)

言語：英語

方法：Google Meet

場所：サイボウズ株式会社松山オフィス

主催：学生団体OnigireeZ

協力：GROW FORWARD JP Inc.

内容：アイスブレイク（自己紹介、ミニゲーム）

ミッションゲーム

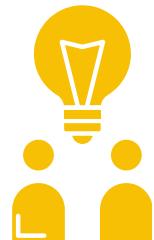
1 on 1



次々回のイベント

Onigiri Ideathon

アイデアソン×OnigireeZ



日程：2月を予定、全3回

対象：日本、オーストラリア、フィリピンの学生
(各国10~15名)

方法：Google Meet

協力：GROW FORWARD JP Inc.

内容：

1回目 オンライン上での顔合わせ、チームビルディング

2回目 中間発表

3回目 サイボウズ松山オフィスでの発表



06 | 最後に

来年度については、現メンバーが全員高校3年生となり、受験を控える年となるため、来年の継続的な活動は難しくなる見込みです。

しかし、私たちはここで活動を終えるのではなく、これまでの経験や想いを次の世代へとしっかり引き継いでいきたいと考えています。

今年度いっぱいは、現メンバーでイベント開催に向けて準備を進めています。

初めてのイベントでは、日本と海外の学生が言語や文化の壁を越えてつながることの楽しさや、新しい価値観に触れる喜びを強く感じました。

その経験を活かし、次回のイベントでは、より多くの学生が安心して交流できる場をつくることを目指しています。

来年度のために、後輩たちに活動の意義や運営ノウハウを丁寧に伝え、OnigireeZの想いを未来へつなげていく予定です。

メンバーは変わっても、「日本と海外の学生が気軽につながり、学び合える環境をつくりたい」という私たちの想いは変わりません。

これからも一歩ずつ、学生だからこそできる形で挑戦を続けてまいります。

最後になりますが、これまでOnigireeZの活動を支えてくださった皆さんに心より感謝申し上げます。

今後とも温かいご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

学生団体OnigireeZ一同